



第1学期、ご協力ありがとうございました!

72日間の第1学期が無事終了しました。皆様のご理解とご協力をいただきながら、生徒達は学習や運動に真剣に取り組み、様々な成果を挙げることができました。ありがとうございました。

終業式の式辞から

入学式や始業式の時に、本校の教育目標「自学・品性・健康」を達成するための各学年の役割や高田中の伝統を受け継ぐことについて話しをしましたが、1学期を振り返ってどうでしたでしょうか。

高中の伝統を受け継ぐような学校生活ができたでしょうか。中体連や修学旅行などの大きな行事はもちろん、日々の授業やあいさつ運動など、1学期の皆さんの活動は、大変素晴らしかったと思います。

さて、入学式で皆さんに二つのことを話しましたが、覚えているでしょうか。それは、「慈眼の気持ちを持つ」、「夢を持つ」ことです。

一つめの「慈眼の気持ちを持つ」とは、お互いに相手のよさを認め合い、思いやりの心を持って生活することです。皆さんは一人では生きていけません。家族の支えがあって初めて生活できるのです。ややもすると、自分を中心に考え、自分に都合よく物事をとらえ、周りの声に反抗しがちになります。人はその文字の形通り、支えがなければ立ってられないのです。そのことを忘れず、家族や地域の方、校舎など、すべてに感謝して生活することが大事です。

二つめの「夢を持つ」とは、10年後の自分を想像することです。そして、その想像を現実のものにするために、自分の為すべき目標を立てる事が大切です。それが、卒業後の進路決定へとつながります。そして、その道は、1年生から歩き始めていることを忘れないでください。

そう考えると、これから始まる35日間の夏休みをどのように過ごすべきかは、自ずと理解できるはずです。それぞれの学年に応じた有意義な休みにし

てください。

今年の夏休みは二度とやってきません。自分の夢の実現へ向けて、この夏にやるべきことをしっかり見据え、自己管理し、自分の責任で判断し、調整して有意義な夏休みにしてください。

夏休み明けには、日焼けしたたくましい顔で全員そろって始業式を迎えられることを強く期待して、式辞といたします。

情報モラル教室 7月19日

外部講師をお呼びして、全校生徒に情報モラル教室を開催しました。

スマホやタブレットなどの情報端末は、本校生徒の所持率が高くなっています。6月から毎月メディアコントロール週間を実施していますが、携帯端末は大変便利なツールであると同時に、使い方を誤ると重大なトラブルの被害者あるいは加害者となり得る危険性のあるツールでもあります。

今年度は、会津教育事務所からお二人の先生をお招きして、スライドや動画を用いて具体的な危険性や安全な利用法についてお話をいただき、暑い中ではありましたが、生徒達は熱心に参加していました。

過去に発生したSNSによる会津地域での性被害の新聞記事なども紹介いただき、どこの学校でも起こりうるトラブルであることを改めて実感しました。

また、一度ネット上にアップした写真や動画は、すぐにサイトから削除しても必ずネット上に何年も残り、数年後に進学や就職、結婚等にも悪い影響があったとの事案もあり、おもしろ半分で安易に写真や動画をアップすることは、将来の自分に大変な影響を与える可能性があることを強く認識する必要を感じました。

ぜひ、ご家庭でも利用の仕方をしっかりと話し合っ

て被害・加害のどちらにも遭わないように家庭での決まりを決めてください。